

8. 自然環境

C0803 緑の状況

長野都市計画区域内における現存緑被地及び水面面積の合計は、11,011.1ha（対都市計画区域面積比54.6%）であり、その主な内訳は、農地が5,369.9ha（26.6%）、樹林地が3,751.6ha（18.6%）となっている。市街化区域内における内訳では、農地が340.2ha（72.3%）と最も多く、続いて草地46.7ha（9.9%）の順となっている。

また、飯綱高原都市計画区域内における現存緑地及び水面面積の合計は、1,090.8ha（対都市計画区域面積比79.0%）であり、その主な内訳は、樹林地が939.1ha（68.1%）、農地が61.0ha（4.4%）となっている。

表8-1 C0803 緑の状況（集計表）

（長野市調査（基準日：令和4年3月31日））

区 分	緑被地面積				水面面積 ha
	ha	樹林地 ha	草地 ha	農地 ha	
市街化区域	422.1	35.2	46.7	340.2	48.3
市街化調整区域	10,072.4	3,716.4	1,326.3	5,029.7	468.3
飯綱高原都市計画区域	1,051.3	939.1	51.2	61.0	39.5
合計	11,545.8	4,690.7	1,424.2	5,430.9	556.1